

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（1998年8月28日設定）
運用方針	高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とともに信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。
主要運用対象	ユーロ参加国・参加見込国のソブリン債券（A格以上）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーロ参加国・参加見込国のソブリン債券を主要投資対象とします。 ・ソブリン債券からの安定した利子収入の確保とともに信託財産の成長を目指します。
主な組入制限	外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年1、3、5、7、9、11月の10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ユーロランド・ソブリン・インカム



第116期（決算日：2018年1月10日）
 第117期（決算日：2018年3月12日）
 第118期（決算日：2018年5月10日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ユーロランド・ソブリン・インカム」は、去る5月10日に第118期の決算を行いましたので、法令に基づいて第116期～第118期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近15期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE 欧州世界国債 インデックス (円ベース)		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額		
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰				中 落	率
	円		円		%	%	%	百万円		
104期(2016年1月12日)	5,605		50		△3.4	623.27	△3.4	97.7	—	12,503
105期(2016年3月10日)	5,493		50		△1.1	618.17	△0.8	96.8	—	12,134
106期(2016年5月10日)	5,391		50		△0.9	615.92	△0.4	98.3	—	11,738
107期(2016年7月11日)	4,947		50		△7.3	568.54	△7.7	97.5	—	10,615
108期(2016年9月12日)	5,067		25		2.9	587.37	3.3	97.6	—	10,718
109期(2016年11月10日)	4,924		25		△2.3	569.85	△3.0	96.1	—	9,994
110期(2017年1月10日)	5,137		25		4.8	604.65	6.1	97.7	—	10,075
111期(2017年3月10日)	5,035		25		△1.5	592.47	△2.0	98.2	—	9,576
112期(2017年5月10日)	5,146		25		2.7	613.59	3.6	98.2	—	9,499
113期(2017年7月10日)	5,326		15		3.8	633.18	3.2	97.8	—	9,358
114期(2017年9月11日)	5,420		15		2.0	644.58	1.8	97.8	—	9,191
115期(2017年11月10日)	5,453		15		0.9	658.24	2.1	97.6	—	9,035
116期(2018年1月10日)	5,498		15		1.1	666.05	1.2	97.9	—	8,747
117期(2018年3月12日)	5,356		15		△2.3	653.01	△2.0	97.4	—	8,388
118期(2018年5月10日)	5,290		15		△1.0	650.53	△0.4	97.5	—	8,188

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) FTSE 欧州世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、欧州主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額比率で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		F T S E 欧州世界国債 インデックス (円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率				
第116期	(期 首) 2017年11月10日	円 5,453	% —	658.24	% —	% 97.6	% —
	11月末	5,492	0.7	661.40	0.5	98.1	—
	12月末	5,564	2.0	670.65	1.9	97.5	—
	(期 末) 2018年1月10日	5,513	1.1	666.05	1.2	97.9	—
第117期	(期 首) 2018年1月10日	5,498	—	666.05	—	97.9	—
	1月末	5,491	△0.1	667.85	0.3	98.2	—
	2月末	5,345	△2.8	650.85	△2.3	98.0	—
	(期 末) 2018年3月12日	5,371	△2.3	653.01	△2.0	97.4	—
第118期	(期 首) 2018年3月12日	5,356	—	653.01	—	97.4	—
	3月末	5,366	0.2	658.80	0.9	97.5	—
	4月末	5,401	0.8	663.76	1.6	97.2	—
	(期 末) 2018年5月10日	5,305	△1.0	650.53	△0.4	97.5	—

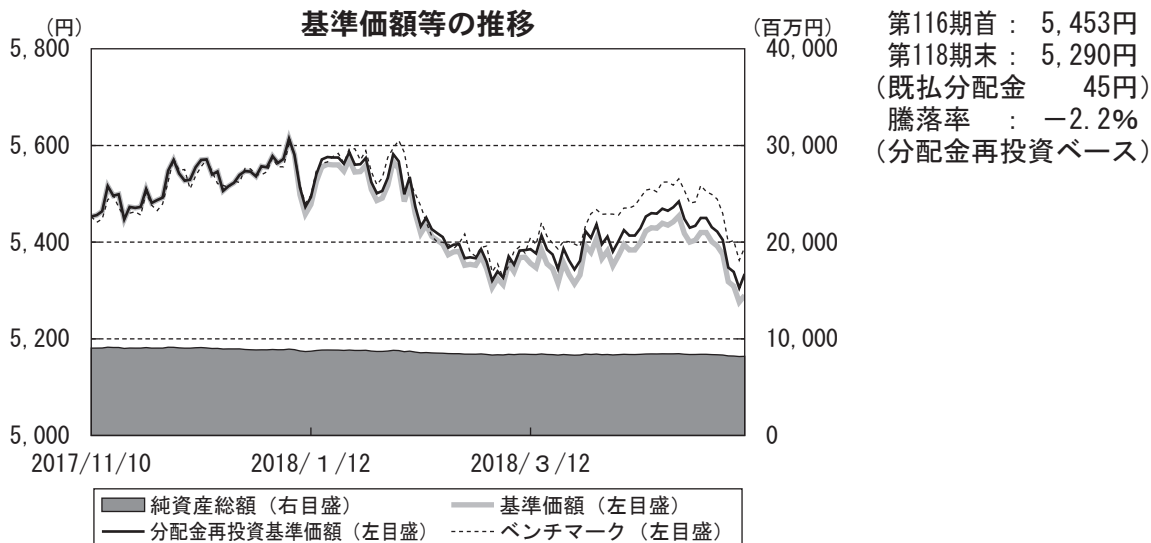
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第116期～第118期：2017/11/11～2018/5/10)

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ2.2% (分配金再投資ベース) の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率 (-1.2%) を1.0% 下回りました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	債券の利息収益を享受したことが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	ユーロが対円で下落したことや、ドイツなどの欧州長期金利が上昇したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第116期～第118期：2017/11/11～2018/5/10)

利回りの推移



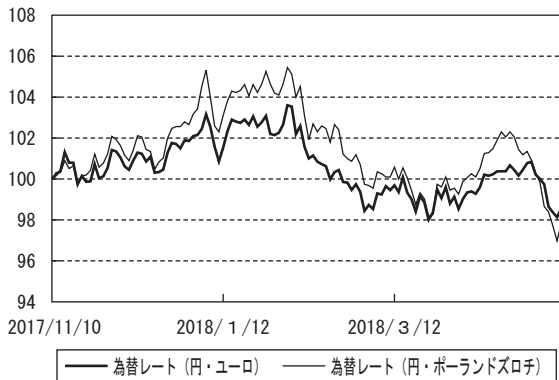
(注) 現地日付ベースで記載しております。

◎欧州債券市況

- ・欧州長期金利は上昇しました。
欧州長期金利は、2017年12月にかけて概ね横ばいで推移していましたが、2018年1月に、欧州中央銀行（ECB）が開催した2017年12月の理事会の議事内容が公表され、現行の資産購入プログラム（APP）や政策金利のガイダンスを早期に変更する可能性が議論されたことと市場が受け止めたことから、上昇に転じました。その後、2018年2月に公表された1月のECB理事会の議事録の内容や、3月に開催されたECB理事会において、インフレ見通しに対して慎重な姿勢が示され、現行の緩和的な金融政策を忍耐強く維持する方針が確認できたことなどから、欧州長期金利は低下に転じたものの、作成期を通じてみると、欧州長期金利は上昇しました。

為替市況の推移

(当作成期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・ユーロやポーランドズロチは対円で下落しました。
ユーロやポーランドズロチは、2018年1月の金利上昇局面において、本邦との金利差が拡大したことなどから対円で上昇しました。その後、2月に、世界的に株価などの資産価格が大きく下落し、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどをを受けて、対円で下落しました。結果、作成期を通じてみると、ユーロやポーランドズロチは対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

当ファンドは、ユーロ参加国および参加見込国のソブリン債券（A格以上）を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。

◎国別資産配分

- ・良好な景気動向等を背景に、作成期を通じて、ユーロ圏、ポーランドをベンチマーク比オーバーウェイトとした一方、イギリスを非保有としつつ、住宅市場減速のリスクが懸念されたスウェーデンやノルウェーを同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。
- ・また、2018年3月下旬に、大手格付会社がスペインの自国通貨建て長期債務格付を「BBB+」から「A-」に引き上げたことに伴い、4月以降、スペインの組み入れを再開しました。

◎デュレーション

- ・2017年11月にかけては、ECBによる緩和的な金融政策の継続を見込み、ファンドのデュレーションをベンチマーク比長めとしました。その後、欧州長期金利の低下を受けて、12月にファンドのデュレーションをベンチマーク比長めから中立に変更しました。

※デュレーション

「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

◎為替ヘッジ

- ・各通貨とも中長期的に対円で上昇するとの見通しから、為替ヘッジは行いませんでした。

◎信用格付

- ・A格以上のソブリン債券を主要投資対象としています。

前記の運用を行った結果、ユーロが円に対して下落したことや、ドイツなどの欧州長期金利が上昇したことなどから、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

(ご参考)

ポートフォリオの状況

作成期首 (2017年11月10日)

	ファンド	ベンチマーク
平均終利	0.71%	—
平均直利	2.27%	—
デュレーション	7.6	8.1

作成期末 (2018年5月10日)

	ファンド	ベンチマーク
平均終利	0.69%	—
平均直利	1.65%	—
デュレーション	7.9	8.2

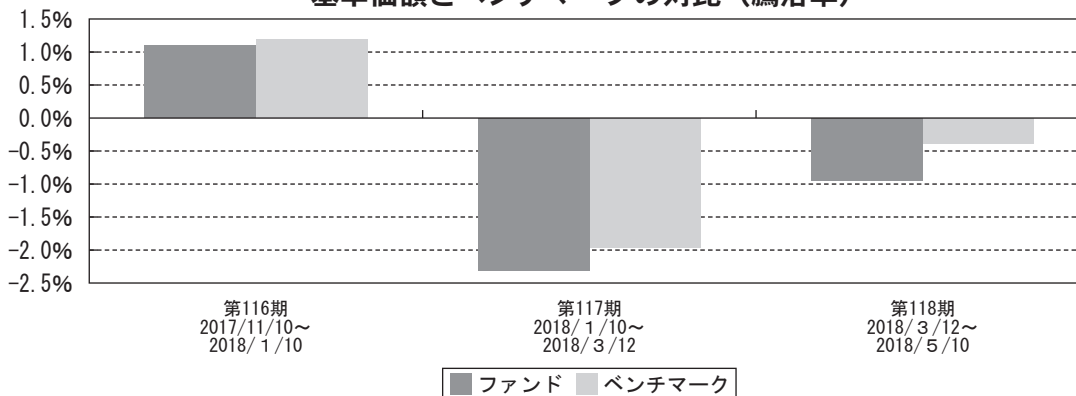
- ・平均終利(複利最終利回り)とは、償還日までの利子とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り(年率)をいいます。
- ・平均直利(直接利回り)とは、利子収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する利子の割合(年率)をいいます。

当該投資信託のベンチマークとの差異について (第116期～第118期: 2017/11/11～2018/5/10)



ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

基準価額とベンチマークの対比(騰落率)



- ・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

- ・基準価額は当作成期首に比べ、2.2% (分配金再投資ベース) の下落となり、ベンチマークの騰落率 (-1.2%) を1.0%下回りました。
- ・金利が上昇した英ポンド建債券を非保有としていたことなどがプラスに寄与しました。
- ・作成期を通じてイタリア国債やスペイン国債のドイツ国債に対する金利スプレッド(利回り格差)が縮小したなか、作成期を通じてイタリアを非保有としたこと、また、2018年3月までスペインを非保有としたことなどがマイナスに影響しました。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。その結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第116期	第117期	第118期
	2017年11月11日～ 2018年1月10日	2018年1月11日～ 2018年3月12日	2018年3月13日～ 2018年5月10日
当期分配金	15	15	15
（対基準価額比率）	0.272%	0.279%	0.283%
当期の収益	15	7	5
当期の収益以外	—	7	9
翌期繰越分配対象額	227	220	210

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

◎運用環境の見通し

- ・当面の欧州長期金利は概ねもみ合う展開が想定されます。欧州では、景気は底堅く推移している一方で、賃金上昇圧力が限定的なため、今後もインフレ圧力は抑制されるものと考えます。また、ECBは引き続き現行の緩和的な金融政策方針を維持し、債券市場の需給環境は良好なことが見込まれます。
- ・為替市場では、景気が底堅く推移していることなどから、ユーロやポーランドズロチは対円で概ね堅調に推移すると考えます。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、ユーロ参加国および参加見込国のソブリン債券（A格以上）を主要投資対象とし、安定的なインカムゲインの確保と信託財産の成長をめざして運用を行います。

国別資産配分

- ・現行の方針を基本に、各国の景気動向や財政状況、政治動向、政策対応などを重視した国・銘柄選別に注力します。

デュレーション

- ・前記の運用環境の見通しに基づき、長期金利への影響が大きい景気その他の諸条件を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。

為替ヘッジ

- ・投資通貨全般に、中長期的には対円で堅調な推移になるとの見通しから、為替ヘッジを行わない方針です。

信用格付

- ・引き続き、投資環境を見極め、信用格付けの高い銘柄を中心に組み入れていく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年11月11日～2018年5月10日)

項 目	第116期～第118期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(22)	(0.404)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(10)	(0.188)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.010	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.008)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	35	0.629	
作成期中の平均基準価額は、5,443円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年11月11日～2018年5月10日)

公社債

			第116期～第118期	
			買付額	売付額
外	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	4,831	10,549
	フランス	国債証券	12,141	18,841
	オランダ	国債証券	1,864	2,902
	スペイン	国債証券	19,308	713
	ベルギー	国債証券	2,706	5,444
	オーストリア	国債証券	—	3,344
	アイルランド	国債証券	996	2,865
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 9,996	千スウェーデンクローネ 10,619
	トルコ	特殊債券	千トルコリラ —	千トルコリラ 7,396
国	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 15,914	千ポーランドズロチ 13,888
	ロシア	特殊債券	千ロシアルーブル —	千ロシアルーブル 46,966

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2017年11月11日～2018年5月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年5月10日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第118期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	9,650	10,318	1,343,732	16.4	—	11.7	3.1	1.6
フランス	17,080	17,585	2,290,147	28.0	—	19.9	2.3	5.8
オランダ	2,900	3,076	400,603	4.9	—	1.9	3.0	—
スペイン	15,900	18,386	2,394,454	29.2	—	21.2	8.0	—
ベルギー	3,250	3,281	427,292	5.2	—	3.7	—	1.5
オーストリア	1,300	1,361	177,364	2.2	—	2.2	—	—
アイルランド	2,000	2,019	262,998	3.2	—	3.2	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ						
	5,650	6,851	86,469	1.1	—	1.1	—	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ						
	3,700	3,815	51,925	0.6	—	—	—	0.6
ポーランド	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ						
	18,200	18,051	551,463	6.7	—	1.7	4.5	0.6
合 計	—	—	7,986,453	97.5	—	66.5	21.0	10.0

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第118期末				償還年月日
			利率	額面金額	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	国債証券	0 SCHATS 190913	—	1,000	1,008	131,358	2019/9/13
		0.5 BUND 280215	0.5	3,500	3,480	453,214	2028/2/15
		1.75 BUND 240215	1.75	2,000	2,195	285,912	2024/2/15
		2 BUND 230815	2.0	450	498	64,855	2023/8/15
		2.25 BUND 210904	2.25	1,800	1,957	254,950	2021/9/4
		2.5 BUND 460815	2.5	900	1,178	153,441	2046/8/15
フランス	国債証券	0 O. A. T 190225	—	3,600	3,616	470,973	2019/2/25
		0.5 O. A. T 260525	0.5	3,300	3,295	429,182	2026/5/25
		0.75 O. A. T 280525	0.75	5,000	4,978	648,310	2028/5/25
		1.75 O. A. T 390625	1.75	1,600	1,700	221,402	2039/6/25
		2 O. A. T 480525	2.0	1,800	1,942	253,021	2048/5/25
		3 O. A. T 220425	3.0	1,300	1,463	190,602	2022/4/25
		4.25 O. A. T 231025	4.25	480	588	76,654	2023/10/25
オランダ	国債証券	0.5 NETH GOVT 260715	0.5	1,200	1,203	156,685	2026/7/15
		2.25 NETH GOVT 220715	2.25	1,700	1,872	243,917	2022/7/15
スペイン	国債証券	1.15 SPAIN GOVT 200730	1.15	3,600	3,714	483,770	2020/7/30
		1.4 SPAIN GOVT 280430	1.4	2,200	2,220	289,150	2028/4/30
		1.95 SPAIN GOVT 300730	1.95	1,100	1,148	149,565	2030/7/30
		2.75 SPAIN GOVT 241031	2.75	3,500	3,967	516,715	2024/10/31
		4.65 SPAIN GOVT 250730	4.65	2,800	3,555	463,075	2025/7/30
		5.15 SPAIN GOVT 441031	5.15	1,550	2,436	317,282	2044/10/31
		5.5 SPAIN GOVT 210430	5.5	1,150	1,342	174,894	2021/4/30
ベルギー	国債証券	0.8 BEL GOVT 280622	0.8	1,550	1,545	201,319	2028/6/22
		1.6 BEL GOVT 470622	1.6	800	791	103,034	2047/6/22
		3 BEL GOVT 190928	3.0	900	944	122,937	2019/9/28
オーストリア	国債証券	1.5 AUSTRIA GOVT 470220	1.5	600	600	78,260	2047/2/20
		1.65 AUSTRIA GOVT 241021	1.65	700	760	99,103	2024/10/21
アイルランド	国債証券	0.9 IRISH GOVT 280515	0.9	1,000	993	129,329	2028/5/15
		1.7 IRISH GOVT 370515	1.7	1,000	1,026	133,669	2037/5/15
小計						7,296,594	
スウェーデン	国債証券	0.75 SWD GOVT 280512	0.75	2,600	2,608	32,923	2028/5/12
		3.5 SWD GOVT 390330	3.5	3,050	4,242	53,546	2039/3/30
小計						86,469	
ノルウェー	特殊債券	3 EIB 200204	3.0	3,700	3,815	51,925	2020/2/4
		小計					51,925
ポーランド	国債証券	2.5 POLAND 230125	2.5	10,000	9,999	305,469	2023/1/25
		2.5 POLAND 270725	2.5	4,700	4,434	135,479	2027/7/25
		POLAND 190425	—	1,500	1,481	45,252	2019/4/25
	特殊債券	4.25 EIB 221025	4.25	2,000	2,136	65,262	2022/10/25
小計						551,463	
合計						7,986,453	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2018年5月10日現在)

項 目	第118期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 7,986,453	% 97.0
コール・ローン等、その他	244,631	3.0
投資信託財産総額	8,231,084	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (8,144,451千円) の投資信託財産総額 (8,231,084千円) に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.96円	1 ユーロ=130.23円	1 スウェーデンクローネ=12.62円	1 ノルウェークローネ=13.61円
1 ポーランドズロチ=30.55円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第116期末	第117期末	第118期末
	2018年1月10日現在	2018年3月12日現在	2018年5月10日現在
	円	円	円
(A) 資産	8,793,702,218	8,432,332,005	8,231,084,196
コール・ローン等	146,661,305	160,150,195	160,335,611
公社債(評価額)	8,562,739,765	8,167,731,733	7,986,453,188
未収利息	68,567,017	86,987,144	33,761,725
前払費用	10,127,775	10,502,864	42,285,187
その他未収収益	5,606,356	6,960,069	8,248,485
(B) 負債	46,561,057	44,299,148	43,055,374
未払収益分配金	23,863,923	23,491,626	23,215,477
未払解約金	3,963,061	2,881,751	2,977,528
未払信託報酬	18,669,067	17,863,467	16,803,818
未払利息	87	192	123
その他未払費用	64,919	62,112	58,428
(C) 純資産総額(A-B)	8,747,141,161	8,388,032,857	8,188,028,822
元本	15,909,282,066	15,661,084,465	15,476,985,070
次期繰越損益金	△ 7,162,140,905	△ 7,273,051,608	△ 7,288,956,248
(D) 受益権総口数	15,909,282,066口	15,661,084,465口	15,476,985,070口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,498円	5,356円	5,290円

○損益の状況

項 目	第116期	第117期	第118期
	2017年11月11日～ 2018年1月10日	2018年1月11日～ 2018年3月12日	2018年3月13日～ 2018年5月10日
	円	円	円
(A) 配当等収益	32,024,933	30,038,262	25,580,525
受取利息	31,120,849	28,790,358	24,420,395
その他収益金	996,875	1,306,336	1,225,796
支払利息	△ 92,791	△ 58,432	△ 65,666
(B) 有価証券売買損益	82,654,518	△ 210,945,499	△ 86,862,097
売買益	148,597,925	13,197,607	57,347,271
売買損	△ 65,943,407	△ 224,143,106	△ 144,209,368
(C) 信託報酬等	△ 18,844,834	△ 18,382,532	△ 16,996,814
(D) 当期損益金(A+B+C)	95,834,617	△ 199,289,769	△ 78,278,386
(E) 前期繰越損益金	△ 2,148,176,300	△ 2,037,670,722	△ 2,230,833,679
(F) 追加信託差損益金	△ 5,085,935,299	△ 5,012,599,491	△ 4,956,628,706
(配当等相当額)	(334,315,669)	(329,196,678)	(325,354,918)
(売買損益相当額)	(△ 5,420,250,968)	(△ 5,341,796,169)	(△ 5,281,983,624)
(G) 計(D+E+F)	△ 7,138,276,982	△ 7,249,559,982	△ 7,265,740,771
(H) 収益分配金	△ 23,863,923	△ 23,491,626	△ 23,215,477
次期繰越損益金(G+H)	△ 7,162,140,905	△ 7,273,051,608	△ 7,288,956,248
追加信託差損益金	△ 5,085,935,299	△ 5,012,599,491	△ 4,956,628,706
(配当等相当額)	(334,315,669)	(329,196,678)	(325,354,918)
(売買損益相当額)	(△ 5,420,250,968)	(△ 5,341,796,169)	(△ 5,281,983,624)
分配準備積立金	28,070,231	15,913,659	1,134,959
繰越損益金	△ 2,104,275,837	△ 2,276,365,776	△ 2,333,462,501

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首(前作成期末)元本額 16,571,676,609円

 作成期中追加設定元本額 104,213,073円

 作成期中一部解約元本額 1,198,904,612円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.5290円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,288,956,248円です。

③分配金の計算過程

項 目	2017年11月11日～ 2018年1月10日	2018年1月11日～ 2018年3月12日	2018年3月13日～ 2018年5月10日
費用控除後の配当等収益額	26,761,571円	11,655,730円	8,583,711円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円
収益調整金額	334,315,669円	329,196,678円	325,354,918円
分配準備積立金額	25,172,583円	27,749,555円	15,766,725円
当ファンドの分配対象収益額	386,249,823円	368,601,963円	349,705,354円
1万口当たり収益分配対象額	242円	235円	225円
1万口当たり分配金額	15円	15円	15円
収益分配金金額	23,863,923円	23,491,626円	23,215,477円

○分配金のお知らせ

	第116期	第117期	第118期
1 万口当たり分配金（税込み）	15円	15円	15円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。

(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)

(2018年1月1日)

②本資料内における旧シティ債券インデックスは、ブランド変更に伴い、FTSE債券インデックスの名称に変更しています。

③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。